

平成26年6月11日

各 位

会 社 名 株式会社西武ホールディングス
代 表 者 取締役社長 後 藤 高 志
(コード番号 : 9024 東証一部)
問 合 せ 先 執行役員広報部長 西 山 隆 一 郎
(TEL. 04-2926-2645)

池袋旧本社ビル建替え計画における基本方針の変更について

当社の連結子会社である西武鉄道株式会社（本社：埼玉県所沢市、取締役社長：若林 久）が保有する同社の池袋旧本社ビル（所在地：東京都豊島区南池袋一丁目16番15号）の建替えに向けた基本方針（2012年7月25日発表）を変更することを決定いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

池袋旧本社ビル建替え計画（以下「本計画」）は、西武鉄道の最大のターミナル駅であり、同社沿線の最重要エリアである池袋において賃貸オフィスビルに建替えることで、不動産事業の収益力の向上および保有不動産のポートフォリオの用途分散をはかり、不動産事業の一層の強化を目指すこととしておりました。本計画の決定後も、「西武グループ アセット戦略」（2012年10月18日発表）に基づき、グループ保有不動産の有効活用により潜在的な収益力を顕在化させるべく、継続的に検討を重ねた結果、従前計画の敷地に加え、西武鉄道池袋線の線路上空と同社所有地の線路西側の敷地を活用した建替え計画へと基本方針を変更することといたしました。

今般の基本方針変更により、建物規模が拡大し、オフィス貸室面積で池袋エリアではトップクラスとなるだけでなく、BCP面などに配慮した商品性や防災性向上による地域への貢献度についても高まり、当該エリアの新たなランドマークになることでエリアの活性化がはかれることを期待しております。

引き続き、行政などとの協議や地域住民の皆さまへの説明会などをおこないながら、本計画を推進し実現させることにより、当社グループの不動産事業の収益力の向上および保有不動産のポートフォリオのさらなる適正化をはかり、不動産事業のより一層の強化を目指してまいります。

なお、都市交通・沿線事業における同エリアの考え方は、西武鉄道の通勤・通学路線としての価値向上に寄与するよう、あらゆるお客さまが利用しやすい魅力的なエリアにしていくことと位置づけており、池袋駅でも、一昨年、同社前身の武蔵野鉄道設立から100周年を迎えたことを契機に、より快適にご利用いただけるよう全面的なリニューアル工事を進めてまいります。

以 上

別紙

○本計画の概要

	変更前（２０１２年７月２５日発表）	変更後（２０１４年６月１１日発表）
所在地	東京都豊島区南池袋一丁目１６番１５号	
主用途	事務所	
敷地面積	約３，２００㎡	約５，３００㎡
延床面積	約２３，７００㎡	約４３，３００㎡
着工時期（予定）	２０１４年度	２０１５年度
竣工時期（予定）	２０１６年度	２０１８年度

※変更後の計画については、今後の行政などとの協議により内容が変更となる可能性があります。

○計画地

